

平成29年 第2回(3月)志免町議会定例会一般質問通告書

通告順

番号	質問者	質問時間	件名	要旨	具体的質問内容	質問の相手													
1	吉田大作	20分	1. 福祉巡回バスについて。	(1) 運行開始の意図、目的は。 (2) 現時点で課題は。 (3) 今後の改善点は。	① 利用者の声は届いているか。 ① 問題点の把握、改善は。 ① 運転手について。 ② バス停について。 ③ コースについて。	町長 町長 町長													
2	二宮美津代	30分	1. フッ化物洗口について。	(1) 何故集団でフッ化物洗口を推進するのか。	子どもの虫歯予防のためとした、フッ化物洗口を学校で集団で行うよう推進する動きがあります。 その有効性については問題点も指摘されています。 しかし歯に良いと推進する人、良くないと反対する人がいるのも現状として有ります。そこで伺います。 ① 学校でのフッ化物洗口が導入される背景。 ② この件を学習する機会があった2013年6月の時点では、志免町の学校に導入される動きはなかった。 昨年より導入に至った経緯。 ③ もし事故が起きた時の責任体制は。(保管・誤飲・副作用)など ④ 集団で学校で実施するのではなく、歯科医師の診断で一人ひとりの状態に応じ自己責任でフッ素塗布や洗口を行うべきと思う。 まずは食習慣の改善(さとうの摂取量の減など)や上手な歯みがきの指導、励行が大事と思う。	町長 教育長													
			1. 子育て世代包括支援センターの設置について。	(1) ワンストップで対応できる態勢を。	※志免町まち・ひと・しごと創生総合戦略では「子育て世代に選ばれるまち」とし、子どもを生み育てやすい環境整備の充実が謳われています。 妊娠期から子育て期にわたるまでの支援拠点として、具体的事業で子育て世代包括支援センターの設置が挙げられています。そこで伺います。 ① 国の少子化社会対策大綱(2015年3月閣議決定)では、おおむね2020年度末までにセンター設置を全国に展開するとしています。 市町村は努力目標とされていますが、活用出来る補助制度も有るようで、先行する自治体もあります。 志免町の方針は。 ② 現在各課連携へのシステム構築が行われると聞いています。 現状でも色々な施策が行われており、センター開設の素地は出来ていると思うが。 ③ 平成26年度の町民意識調査で約6割の人が子どもを育てやすい町だと回答されています。が、ワンストップ対応できる態勢ではないと利便性への不満も聞きます。 負担軽減・利便性向上に取り組むべきでは。	町長													
3	牛房良嗣	30分	1. 中学学力テスト向上へ、全町あげて取組み。	(1) 過去3年、正答率全国平均を下回る。 全国平均突破へ学校は町のシンボル。	① 過去3年間(26年、27年、28年)低迷の分析、対策と結果。 ② 29年度の対策。 ③ 町長からの教育委員会、校長会へ指示事項。 ④ その他、制服(他)の後輩へのプレゼント、討議結果。	町長 教育長													
			2. 転入者の減少続く、ストップ対策は。	(1) 転入者の減少続く、ストップ対策は。	逆転現象 (単位 人) <table border="1"> <thead> <tr> <th>年</th> <th>転入</th> <th>転出</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>H27</td> <td>2400</td> <td>2739</td> <td>-339</td> </tr> <tr> <td>H26</td> <td>2545</td> <td>2581</td> <td>-36</td> </tr> <tr> <td>H25</td> <td>2722</td> <td>2738</td> <td>-16</td> </tr> </tbody> </table> ① 転入者減少の原因の分析と対策。 ② 転出者も漸増、対策。	年	転入	転出	計	H27	2400	2739	-339	H26	2545	2581	-36	H25	2722
年	転入	転出	計																
H27	2400	2739	-339																
H26	2545	2581	-36																
H25	2722	2738	-16																

			3. グローバル化社会への人材育成。	(1) 国際交流基金の積極的活用を。	③ 子育て世代への支援。(対策の一例) 待機児ゼロへ。(27年、28年の対策と成果) 病後児保育の整備。(27年、28年の経緯)		町 長
			4. 志免・宇美線の早期完成へ志免は全力を。	(1) 町長の公約、取組の経過と対策について。	① 子ども国際会議出席、国際人としての素養を高める。 ② 異文化との交流、イベントの開催。 ③ ALTを活用して保育園児、小学生への早期英語学習。 ④ 地元の須恵高校、宇美商高校への国際科を設置。 ネイティブスピーカーを志免・宇美・須恵の3町出資で雇用し、一流の英語を修得させる。		町 長
4	丸山真智子	30分	1. 町のイメージダウンからアップへ。「住みよいまち」(第5次志免町総合計画)にするために問います。	(1) 最近の出来事(小学校講師の傷害容疑、路上強盗事件2件)は町のマイナスイメージ、イメージダウンにつながり心配。 一方、町のイメージアップにもつながる動きも広がっている。 「住みよいまち」を目指して前向きに取り組ましましょう。	① 防犯について i 路上強盗事件(1/27、2/2)のその後の経過は。最近の犯罪件数は。 ii 抑止力を高めるために、防犯カメラ設置を求める意見もあるが考えは。実際に取り付けたシーメイトの結果は。 ② イメージアップにもつながり、「住みよいまち」にするための方策について。 i 昨年11月の「あすばる男女共同参画フォーラム2016」での町長の登壇は町のイメージアップにつながった。どんどんトップセールスをやって欲しい。されているのか。 ii まずは役場のイメージアップを。職員の68Tシャツの着用や町の紹介コーナー(しめたもんなど)の設置。「イクボス宣言」など。 iii 町の魅力アップにつながっている住民団体の催しへの支援強化で、住民の力もさらに発揮され相乗効果が生まれるのでは。 iv 「プレミアムフライデー」(働き方改革と消費促進)を官民で取り組み、活氣的に。		町 長
			2. 「志免町都市計画マスタープラン」と町の将来について。	(1) 志免町は面積が狭いので土地を有効活用して、財政を少しでもよくしていく視点、将来展望が必要。	① シーメイト、堅坑橋周辺の土地(公共公益施設用地)の展望は。民活で図書館を建てている自治体もある。参考にしては。 ② 吉原地区の流通・工業地(計画的な市街地整備を前提とする)の予定地での現在の税収はいくらか。 開発して税収増を目指すべきだと考えるが町長の考えは。志免町には企業誘致などの視点、動きはないのか。		町 長
5	寺田秀和	15分	1. 防災。(消防団員加入)	(1) 消防団の勧誘など認知度、好感度アップをはかるために。 志免町ではイメージアップはできないものか。	① 住民に消防団のことを良く知ってもらおう。 ② ホームページや役場内テレビなどで広報をする。 ③ 勧誘のポスター ④ 子どもと大人のふれあい。 防災フェア。(春・秋の防火週間) ⑤ 一般の方の消防団体体験をやっては。 ⑥ サポーターとし女性消防団を立ち上げては。		町 長
			2. 交通渋滞、通学道路も危険になる。	(1) 大的交差点の渋滞緩和と周りの道路の問題について。	① 町全体的に道路間が狭いので改善される事はないのか。 ② 時間帯で一方通行ができないか。 ③ 68号線はどうするのか。		町 長
6	野上順子	30分	1. 障害児問題。	(1) 居住地校交流について。 (2) 支援学校について。	特別支援学校に通う子どもたちが、自分の住む地域の学校の授業や行事に参加する事は大切。 ① 我が町では取り組みがされているのか。 ② 町、学校、町内会への参加への声かけなどはできているのか。 ① 「支援学校を近くに」と一般質問をし、町長会でも話してほしいと言っていたがその後の展開は。 ② 県議会の一般質問でも支援学校の事はだされていたが、内容を把握されているか。		町 長 教育 長

			2. 防災問題。	(3) 支援学級について。 (1) 自主防災について。	③ 支援学校の耐震性等把握されているか（避難のあり方等）。 ① 支援学級の先生は資格等必要なのか、南小学校に支援学校からの先生が入ってこられているが、どうされているのか。（支援クラスを受け持っているのか）。 ① 自主防災ができていない町内会、組織はできているが先に進まない町内会への町としての今からの取り組みはどうするのか。 ② 備蓄する品の配布は。	町 長 教 育 長 町 長
7	牟田口 武史	30分	1. 教職員の労働時間。（部活動のあり方） 2. 学習指導要領改定に対する対応について。 3. 堅坑やぐらの保存・活用について。	(1) 教職員の労働時間が民間労働者より過酷になっているのでは。部活動の指導について平日の休みなく、土、日曜は練習試合等で休日なしの労働になっていないか。 (1) 改定にともなう志免町の教育方針。 (2) 小学校における英語教育の準備、対応について。 (1) 堅坑やぐらの保存をして、町のためにどの用に活用するのか。	① 中学校の部活に休みなしが全国で2割になっている。（スポーツ庁公表）志免の中学校ではどうなっているのか。 ① 改定に対する教職員への指導、町の対応は。 ① 小学校での英語教育に対する教職員の指導、準備。 ② 小学校の先生で、中高の英語教師の免許をもっている教師がいるのか。 ① 堅坑やぐらを中心にして志免町観光、又、経済的効果をどうするのか。 ② 志免町にホテル等の誘致は考えているのか。	教 育 長 教 育 長 町 長
8	助村千代子	30分	1) ごみゼロを目指そう。 2) 地域での見守り体制について。	(1) ごみの減量化と再資源化を推進し、環境への負荷が少ない循環型社会に向けて、資源やエネルギーなどの無駄や浪費をなくして、ごみを限りなくゼロにしていくという考え方で、一層のごみ減量の取り組みを。可燃ごみの減量化を促進することは、限られた財源の抑制にもつながる。 (1) 地域での高齢者や災害時要援護者の見守り体制は構築されているのか。日頃からの見守りで繋がりがなければ災害が起こった際には、迅速に支援が出来ない。日頃からの地域での見守り活動が大切。	① ごみ減量の考え方は。 ② 生ごみ処理容器の普及促進。 ③ 紙おむつの回収リサイクルの取り組みの考えは。 ④ 食品ロスに対しての啓発啓蒙を。 ⑤ 子どもたちへの環境教育と若い世代への環境教育。 ⑥ 大木町の「ゼロ・ウェイスト宣言」のような大きな発想の転換をこころみては。 ① 災害時要援護者支援登録の現状と今後の展開は。 ② 高齢者見守り活動の充実を図る目的で不同意方式で名簿が作成されていると思うが、地域での活用と見守り活動の現状と、行政の対応は。	町 長 教 育 長 町 長

9	古庄信一郎	30分	1. 世利町政1期目のおりにあたり、地方自治運営の二元代表制の一方である議会との、本議場における一般質問の現況と評価、及び古庄一般質問への対応について。	(1) 一般質問の意義と評価、具体的対応について。 (2) 27年6月定例会以降2年間の古庄一般質問での提言についての検証。	① 一般質問の意義はどう考えるか。 ② 志免町議会に於ける一般質問の現況認識と評価は。 ③ 質問前後の基本的な対応はどのようなプロセスを踏んでいるのか。 ① 27年9月定例会での提言…「事件・事故等に対する職員対応マニュアル」策定は。 ② 27年12月定例会での提言…「職員・町内会担当制」導入の検討は。 ③ 「」…「産業振興のコーディネート」導入は。 ④ 28年3月定例会での提言…「公民館建て替えシミュレーション」の策定は。 ⑤ 28年6月定例会での提言…「優良企業、優良納税企業、表彰制度」の制定について。 ⑥ 28年9月定例会での提言…「歴史資料館導入の研究」は。	町長 町長
			2. 広報「しめ」と町ホームページの考え方と課題について。	(1) 町の情報提供を司る組織とプレスの方、広報「しめ」の課題について。	① 町政運営に於ける、広報「しめ」、ホームページの ・位置づけ ・基本的考え方 ・編集方針 ② 広報「しめ」の記事・掲載決定までのプロセス。 ③ 前項②での課題は。 ④ 広報「しめ」掲載記事の問題点と課題について。 ⑤ プレスセンター的組織の検討は。 ⑥ 広報「しめ」の編集方針・掲載基準の制定を。 ⑦ 広報評価委員会等の設置による客観的チェックを。	町長
10	末藤省三	30分	1. 暮らしについて。	(1) 年金、医療。	① 年金カットにおける影響をどう考えるか。 ② 地域経済にどう影響するのか対策について。	町長
			2. 高齢者について。	(1) 高齢者の医療費負担について。	① 高齢者の医療費負担増で暮らしはどう変わるか。 ② 70歳以上の自己負担引上げについてどうなる。 ③ 後期高齢者医療の特例軽減廃止による影響について。	町長
			3. 教育について。	(1) 学習指導要領改定について。	① 学習指導要領改定答申をどうみるか。 ② 就学援助基準の引上げ。 ③ 不登校問題をどう考えるか。 ④ 特別支援学校建設問題をどう考えているか(糟屋郡内に建設を)。 ⑤ 教員削減はどう改善されるのか。 ⑥ 英語教育の見直しについて。	町長 教育長